

令和3年11月26日

西郷村新庁舎基本設計（案）に関するパブリックコメントの結果について

■実施期間

令和3年11月1日（月）～令和3年11月14日（日）（14日間）

■実施結果

- ・意見提案者数・・・2名
- ・意見累計件数・・・11件

■提出されたご意見及び村の考え方

番号	意見内容	村の考え方
1	<p>ラウンジについて</p> <p>より多くの住民が利用出来るように、終業後（17時）以降、土日祝日も含めて利用可能にする。</p> <p>住人が利用しやすい環境づくりが重要と思います。</p>	<p>（仮称）村民ラウンジ、（仮称）はつらつホール、会議室、多目的広場は、閉庁時も利用可能なエリアとして計画しております。</p> <p>イベントの開催や交流の場など、にぎわいを創出する場として、多くの住民の方に利用していただきたいと考えております。</p> <p>なお、運用方法等については、村民ワークショップ等の意見等を踏まえながら検討してまいります。</p>
2	<p>ガラス柵等の利用について</p> <p>建物自体の耐震性は確保されているが、ガラス柵・壁等については地震時破損する可能性が無いのか、防災拠点として室内建具等についても危険リスクを排除した計画とする。</p>	<p>ガラスについては採光、見通しや安全確保の観点から必要な箇所に設置計画しております。</p> <p>地震時の変位に配慮した寸法設計、飛散防止フィルムを採用することにより、リスクの可能性を極力軽減する計画といたします。</p>
3	<p>天井材料（木毛セメント板）について</p> <p>セメント系（灰色）を使用した場合、室内が冷たい雰囲気になりやすいのでは、暖かな空間を演出して欲しい。</p>	<p>内観計画において、経済的かつ木のぬくもりが感じられる空間とするため、天井に木板ルーバー（県産材）と木毛セメント板（屋根の野地板兼用）の併用を計画しております。木質化を図り温かみのある空間形成を図っていきたいと考えております。</p>

<p>4</p>	<p>屋根構造について</p> <p>曲線構造は見栄えが良いが、建設コストが掛かると思われる。曲線にする利点等があるのか？</p> <p>また、防災拠点として、ソーラパネルを多く取り入れ蓄電設備を設け有事時に対応出来る設備も必要ではなでしょうか</p>	<p>1階平面計画において、窓口は南側駐車場からと（仮）村民ラウンジの両方からアクセスが良好な L 字型の配置としております。また、窓口は無柱で計画することで、見通しが良く、将来の変化にも対応しやすい執務空間としております。</p> <p>このため、執務棟については屋根の傾斜（高低差）を活かした半剛性吊り屋根とすることで、L字型の執務室に対して鋼材量を抑えながら無柱で計画でき、外壁のコストを抑え断熱性能が高く、屋根の形態を活かした自然採光や自然通風に有利な建築・構造計画が合理的な屋根形状としております。</p> <p>BCP 計画においては、大規模災害等の発生時に災害応急対策の拠点として、村役場機能を継続維持するため、備蓄重油を利用した非常用発電設備にて必要な電力を確保する計画でございます。国の指針に基づき、3日間以上の燃料備蓄を計画しております。</p> <p>太陽光発電については、環境配慮計画に記載がございますとおり、年間約 1780 時間の豊富な日照時間を活かし積極的に活用する計画としております。</p> <p>太陽光パネルの設置数や蓄電設備等については導入費用が高額なため、ライフサイクルコストの比較検討や今後さらに技術革新が進むことも考えられますので将来的な導入も見据え、最適な設備を導入したいと考えております。</p>
<p>5</p>	<p>使用木材について</p> <p>木のぬくもりを感じるインテリアと称していますが、村産材木を多く利用して欲しい。</p>	<p>環境配慮計画に記載がございますとおり、木のぬくもりを感じるインテリアを計画しております。</p> <p>村、県産木材を庁舎の内装材に使用し、温かみのある空間形成を図っていきたいと考えております。</p>

6	<p>環境配慮について</p> <p>エアサイクルが考えられた空調と思われます。光熱費が抑えられていると思うが運用後のコスト低減を見える化するとよいと思います。</p>	<p>BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）を採用し、エネルギーの使用状況や設備機器の稼働状況を管理し、省エネやCO²削減を図る計画でございます。</p>
7	<p>多目的広場について</p> <p>使用素材が、判りませんが、通年利用可能な人工芝が良いと思います。雨天時の水捌け等考慮し、いつでも利用可能な施設にしたいと思います。</p> <p>また、健康遊具等を設置し、高齢化社会の中、健康増進を図る施設も必要かなと思います。</p> <p>東京オリンピック競技のスケートボードが盛り上がりましたが、スケートボードで遊べる公園施設が近郊にほぼ無いと思われまます。敷地内では難しいと思いますが、施設を作ることによって若者が集る場所として良い施設の一つではないでしょうか？子供・高齢者が利用する施設はあるが、若者も利用できる施設も考えて下さい。</p>	<p>多目的広場（防災広場）につきましては、村民ワークショップにおいて、「マルシェやイベント等の活動のアイデア」や「（仮）村民ラウンジ、会議室エリアとの一体的な利用」「芝生やシンボルツリー等自然を感じる広場整備」などの提案や意見をいただいているところでございます。</p> <p>ラウンドスケープの実設計にあたっては、村民ワークショップの提案や意見等を踏まえ、いただいたご意見も参考にしながら、賑わいの場や憩いの場、災害時の一時避難場所や支援活動拠点など多目的、防災の両観点から検討を進めたいと考えております。</p> <p>2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の競技種目にスケートボード等が採用され、アーバンスポーツ分野に注目が集まっていることは認識しております。</p> <p>アーバンスポーツ分野の施設については、今後、村民ニーズを踏まえ社会体育施設の整備計画等において検討していきたいと考えております。</p>
8	<p>庁舎出入り口について</p> <p>メイン出入り口（折口原 21 号線）11m 幅ですが、大型車両が入るのには少しきつい様な感じがします。有事には大型車両等の出入りも考えられるので、出来る限り広くするか、車両軌道を確認しスムーズな出入りが出来る構造にする。</p>	<p>新庁舎南側及び北側出入り口につきましては、大型車両（バス・トラック）の軌跡を確認し進入路を計画しておりますが、有事の際にはセミトレーラー、フルトレーラー等の大型車両の進入も想定されるため、災害時等には進入することができる構造等を検討したいと考えております。</p>

<p>9</p>	<p>トイレについて</p> <p>建物外にもユニバーサルデザインのトイレが必要ではないか？</p> <p>理由①</p> <p>身体的にハンディを有し車椅子や歩行補助器具などを使用する者に加えて、排せつ補助が必要な幼少児童や加齢の進んだ高齢者の運動能力を考慮すると、駐車場と多目的グリーンスペースの中間あたりに外部トイレが必要と考える。</p> <p>理由②</p> <p>子育てや両親介護の経験から、幼少児童や加齢の進んだ高齢者は、尿意を催してから排尿を我慢できるまでの時間がきわめて短い。またトイレに入室してから放尿するまでにも時間がかかる。</p>	<p>新庁舎には高齢者や身体の不自由な方、子ども連れの方など、多くの方が来庁されますので、誰もが使いやすいユニバーサルデザインのトイレを各エリアに設置する計画でございます。</p> <p>また、多目的広場（防災広場）には災害時用のマンホールトイレを検討しております。</p> <p>屋外トイレにつきましては、今後多目的広場の活用状況等を踏まえ検討していきたいと考えております。</p> <p>なお、多目的広場等には新庁舎内トイレへの分かりやすい誘導サイン等を適切に配置計画いたします。</p>
<p>10</p>	<p>ペット同伴について</p> <p>事例はごく少ないと思うが、ペット同伴での庁舎来訪者に対しての案は計画内にあるのだろうか？</p> <p>理由：将来的に多目的スペースやグリーンスペースに長時間集う場合、特に犬への給水や糞尿処理も考慮する必要が出てくると考える。</p>	<p>現在、ペット等の同伴での入庁につきましては、他来庁者への配慮から、盲導犬、介助犬、聴導犬を除き原則ご遠慮いただいております。</p> <p>新庁舎内におきましては同様な運用を考えており、多目的広場等につきましても多くの住民が利用することが想定されますので、一定のルール作りの必要性など、運用については今後検討していきたいと考えております。</p>
<p>11</p>	<p>外構について</p> <p>俯瞰図だけを見ると植物が少ないように見える。グリーンスペースの名前どおり、夏場に安らげる木陰のできる植栽、簡易腰掛、大人も使用可能な簡易グリーントリム設置等も初期計画に入れていただきたい。スイス、イタリア、ニュージーランドの滞在経験から、そのようなデザインの公共スペースが多くあり、集いの場としても機能していてよい思い出となっている。</p>	<p>新庁舎の設計趣旨にございますとおり、環境と景観に配慮し村民に親しまれる庁舎をコンセプトとしております。</p> <p>また、村民ワークショップにおいてもにぎわいの場、憩いの場の機能が提案されていたところです。</p> <p>いただいたご意見を参考に、山々や田園に囲まれた緑豊かな西郷村の景色をイメージした緑地空間の創出を検討していきたいと考えております。</p>